

## 第1回臨床検査項目標準マスター運用協議会議事次第

日時：平成24年6月11日（月）午後4時30分から

場所：医療情報システム開発センター 会議室

1. 会長選出
2. 趣旨説明
3. 委員紹介
4. 議事

- (1) 現状

「JLAC10」（日本臨床検査医学会）と「臨床検査マスター」（MEDIS-DC）の違い

- (2) 問題点

- (3) 今後の進め方

WGによる検討

- (4) その他

（配付資料）

資料1：設立趣旨

資料2：委員名簿

資料3：「JLAC10」（日本臨床検査医学会）と「臨床検査マスター」（MEDIS-DC）の違い

資料4：指摘されているJLAC10及び臨床検査マスターの問題点

資料5：WGによる検討項目

資料6：頻用臨床検査項目リスト

第一回臨床検査項目標準マスター運用協議会ご出席者名簿

	氏名	団体	所属等
委員	大江 和彦	日本医療情報学会	標準策定・維持管理部長
委員	康 東天	日本臨床検査医学会	検査項目コード委員会委員長
委員	武隈 良治	日本臨床検査標準協議会	標準化推進部長
委員	中島 隆	医療情報システム開発センター	医療システム部会検査システム委員会委員長
	川田 剛	保健医療福祉情報システム工業会	医療システム部会検査システム委員会 臨床検査システム専門委員会 専門委員長
	近藤 義彦	日本臨床検査薬協会	専務理事
	小出 博文	々	常務理事
	渋谷 尚彦	々	流通委員会業務改善部会長
委員	箕輪 正和	日本臨床検査所協会	専務理事
オブザーバー	野口 貴史	厚生労働省	政策統括官室
事務局	山上 浩志	日本医療情報学会	
事務局	山田 悦司	日本臨床検査医学会	
事務局	宮澤 麻紀	医療情報システム開発センター	